

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【日本文学科】

分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を開講し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	独自教育 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開かれている。 2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 曹洞宗宗教養課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。 （日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語系文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化科学科） 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多岐に開講する。 （ドキュメント・コミュニケーション学科） 図書館の古書館を活用して即時的書誌学教育を行う。
1	文学部共通科目 宗教学	○	○			○	○			
2	文学部共通科目 日本語	○				○				
3	文学部共通科目 体育	○				○				
4	文学部共通科目 体育(保健コース)	○				○				
5	文学部共通科目 英語 I	○				○				
6	文学部共通科目 英語 II	○				○				
7	文学部共通科目 英語 III	○				○				
8	文学部共通科目 フランス語 I A	○				○				
9	文学部共通科目 フランス語 I B	○				○				
10	文学部共通科目 ドイツ語 I A	○				○				
11	文学部共通科目 ドイツ語 I B	○				○				
12	文学部共通科目 中国語 I A	○				○				
13	文学部共通科目 中国語 I B	○				○				
14	文学部共通科目 フランス語 II A	○				○				
15	文学部共通科目 フランス語 II B	○				○				
16	文学部共通科目 ドイツ語 II A	○				○				
17	文学部共通科目 ドイツ語 II B	○				○				
18	文学部共通科目 中国語 II A	○				○				
19	文学部共通科目 中国語 II B	○				○				
20	文学部共通科目 フランス語 III A	○				○				
21	文学部共通科目 フランス語 III B	○				○				
22	文学部共通科目 ドイツ語 III A	○				○				
23	文学部共通科目 ドイツ語 III B	○				○				
24	文学部共通科目 中国語 III A	○				○				
25	文学部共通科目 中国語 III B	○				○				
26	文学部共通科目 フランス語 IV A	○				○				
27	文学部共通科目 フランス語 IV B	○				○				
28	文学部共通科目 ドイツ語 IV A	○				○				
29	文学部共通科目 ドイツ語 IV B	○				○				
30	文学部共通科目 中国語 IV A	○				○				
31	文学部共通科目 中国語 IV B	○				○				
32	文学部共通科目 選択英語 I	○				○				
33	文学部共通科目 選択英語 II	○				○				
34	文学部共通科目 選択英語 III	○				○				
35	文学部共通科目 選択英語 IV	○				○				
36	文学部共通科目 選択英語 V	○				○				
37	文学部共通科目 選択英語 VI	○				○				
38	文学部共通科目 表象文化論 I	○				○				
39	文学部共通科目 表象文化論 II	○				○				
40	文学部共通科目 表象文化論 III	○				○				
41	文学部共通科目 表象文化論 IV	○				○				
42	文学部共通科目 地域文化研究 I	○				○				
43	文学部共通科目 地域文化研究 II	○				○				
44	文学部共通科目 地域文化研究 III	○				○				
45	文学部共通科目 地域文化研究 IV	○				○				
46	文学部共通科目 地域文化研究 V	○				○				
47	文学部共通科目 地域文化研究 VI	○				○				
48	文学部共通科目 外国文学 I	○				○				
49	文学部共通科目 外国文学 II	○				○				
50	文学部共通科目 外国文学 III	○				○				
51	文学部共通科目 外国文学 IV	○				○				
52	文学部共通科目 法学 I (日本国憲法)	○				○				
53	文学部共通科目 法学 II	○				○				
54	文学部共通科目 世界歴史 I (概説)	○				○				
55	文学部共通科目 世界歴史 II	○				○				
56	文学部共通科目 日本歴史 I (概説)	○				○				
57	文学部共通科目 日本歴史 II	○				○				
58	文学部共通科目 政治学 I (概説)	○				○				
59	文学部共通科目 政治学 II	○				○				
60	文学部共通科目 社会学 I (概説)	○				○				
61	文学部共通科目 社会学 II	○				○				
62	文学部共通科目 経済学 I (概説)	○				○				
63	文学部共通科目 経済学 II	○				○				
64	文学部共通科目 倫理学 I (概説)	○	○			○	○			
65	文学部共通科目 倫理学 II	○	○			○	○			
66	文学部共通科目 地誌学概説	○				○				
67	文学部共通科目 哲学	○				○				
68	文学部共通科目 言語学	○				○				
69	文学部共通科目 心理学 I	○	○			○	○			
70	文学部共通科目 心理学 II	○	○			○	○			
71	文学部共通科目 ジャーナリズム論 I	○				○				
72	文学部共通科目 ジャーナリズム論 II (メディアリテラシー)	○				○				
73	文学部共通科目 コミュニケーション論	○	○			○		○		
74	文学部共通科目 地球環境論 I	○				○				
75	文学部共通科目 地球環境論 II	○				○				
76	文学部共通科目 科学技術論 I	○				○				
77	文学部共通科目 科学技術論 II	○				○				

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【日本文学科】

分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解し、積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を講義し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキルを開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	独自教育 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講している。 2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 曹洞宗宗務院奨励課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。 （日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語英米文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化財学科） 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多彩に開講する。 （ドキュメンテーション学科） 図書館の古書館を活用して即時的実証学教育を行う。
78	文学部共通科目	ポランディア論	○	○		○				
79	文学部共通科目	健康科学	○			○				
80	文学部共通科目	生涯スポーツⅠ	○			○				
81	文学部共通科目	生涯スポーツⅡ	○			○				
82	文学部共通科目	情報リテラシーⅠ	○			○				
83	文学部共通科目	情報リテラシーⅡ	○			○				
84	文学部共通科目	キャリア形成論	○		○	○		○		
85	文学部共通科目	キャリアスキル演習Ⅰ	○		○	○		○		
86	文学部共通科目	キャリアスキル演習Ⅱ	○		○	○		○		
87	文学部共通科目	キャリアスキル演習Ⅲ	○		○	○		○		
88	文学部共通科目	キャリアスキル演習Ⅳ	○		○	○		○		
89	日本文学科専門科目	基礎古文			○				○	
90	日本文学科専門科目	基礎漢文			○				○	
91	日本文学科専門科目	基礎古典文法			○				○	
92	日本文学科専門科目	現代文読解			○				○	
93	日本文学科専門科目	漢文講読			○				○	
94	日本文学科専門科目	国文学概論			○				○	
95	日本文学科専門科目	日本語概論			○				○	
96	日本文学科専門科目	国文学講読(古典)			○				○	
97	日本文学科専門科目	国文学講読(近代)			○				○	
98	日本文学科専門科目	中国古典文学			○				○	
99	日本文学科専門科目	卒業論文指導			○				○	
100	日本文学科専門科目	卒業論文			○				○	
101	日本文学科専門科目	国文学史 上代・中古			○				○	
102	日本文学科専門科目	国文学史 中世・近世			○				○	
103	日本文学科専門科目	国文学史 近代			○				○	
104	日本文学科専門科目	日本語史			○				○	
105	日本文学科専門科目	国文学演習 上代・中古Ⅰ			○				○	
106	日本文学科専門科目	国文学演習 上代・中古Ⅱ			○				○	
107	日本文学科専門科目	国文学演習 上代・中古Ⅲ			○				○	
108	日本文学科専門科目	国文学演習 中世・近世Ⅰ			○				○	
109	日本文学科専門科目	国文学演習 中世・近世Ⅱ			○				○	
110	日本文学科専門科目	国文学演習 中世・近世Ⅲ			○				○	
111	日本文学科専門科目	国文学演習 近代Ⅰ			○				○	
112	日本文学科専門科目	国文学演習 近代Ⅱ			○				○	
113	日本文学科専門科目	国文学演習 近代Ⅲ			○				○	
114	日本文学科専門科目	国文学演習 近代Ⅳ			○				○	
115	日本文学科専門科目	日本語学演習Ⅰ			○				○	
116	日本文学科専門科目	日本語学演習Ⅱ			○				○	
117	日本文学科専門科目	国文学演習			○				○	
118	日本文学科専門科目	漢文学演習			○				○	
119	日本文学科専門科目	日本語学入門			○				○	
120	日本文学科専門科目	中国文学演習			○				○	
121	日本文学科専門科目	上代文学講義Ⅰ			○				○	
122	日本文学科専門科目	上代文学講義Ⅱ			○				○	
123	日本文学科専門科目	中古文学講義Ⅰ			○				○	
124	日本文学科専門科目	中古文学講義Ⅱ			○				○	
125	日本文学科専門科目	中世文学講義Ⅰ			○				○	
126	日本文学科専門科目	中世文学講義Ⅱ			○				○	
127	日本文学科専門科目	近世文学講義Ⅰ			○				○	
128	日本文学科専門科目	近世文学講義Ⅱ			○				○	
129	日本文学科専門科目	近代文学講義Ⅰ			○				○	
130	日本文学科専門科目	近代文学講義Ⅱ			○				○	
131	日本文学科専門科目	日本語学講義Ⅰ			○				○	
132	日本文学科専門科目	日本語学講義Ⅱ			○				○	
133	日本文学科専門科目	中国文学史			○				○	
134	日本文学科専門科目	書道史			○				○	
135	日本文学科専門科目	書道Ⅰ(漢字)			○				○	
136	日本文学科専門科目	書道Ⅱ(かな)			○				○	
137	日本文学科専門科目	書道Ⅲ(漢字)			○				○	
138	日本文学科専門科目	書道Ⅳ(かな)			○				○	
139	日本文学科専門科目	書道Ⅴ			○				○	
140	日本文学科専門科目	書道Ⅵ			○				○	
141	日本文学科専門科目	古筆鑑賞			○				○	
142	日本文学科専門科目	教職国語科		○			○		○	
143	日本文学科専門科目	教職国語科演習		○			○		○	
144	日本文学科専門科目	専門英語			○				○	
145	文化財学科専門科目	考古学			○				○	
146	文化財学科専門科目	文化人類学			○				○	
147	文化財学科専門科目	博物館概論			○				○	
148	文化財学科専門科目	博物館経営論			○				○	
149	文化財学科専門科目	日本文化史Ⅰ			○				○	
150	文化財学科専門科目	日本文化史Ⅱ			○				○	
151	文化財学科専門科目	日本仏教史Ⅰ			○				○	
152	文化財学科専門科目	日本仏教史Ⅱ			○				○	
153	文化財学科専門科目	日本美術史Ⅰ			○				○	
154	文化財学科専門科目	日本美術史Ⅱ			○				○	

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【日本文学科】

分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A基礎科目、B外国語科目、C文化・芸術系科目、D人間・社会系科目、E生活・環境系科目、Fキャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を開講し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	<p>独自教育</p> <p>1) 文学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講されている。</p> <p>2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。</p> <p>3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。</p> <p>4) 曹洞宗宗務院奨励課程を開講している。</p> <p>5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。</p> <p>(日本文学科)</p> <p>伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 (英語英米文学科)</p> <p>異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 (文化科学科)</p> <p>実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多彩に開講する。 (ドキュメンテーション学科)</p> <p>図書館の古書籍を活用して即時的書誌学教育を行う。</p>
155	文化財学専攻科目 博物館資料保存論Ⅰ				○				○	○
156	文化財学専攻科目 博物館資料保存論Ⅱ				○				○	○
157	文化財学専攻科目 博物館展示論				○				○	○
158	文化財学専攻科目 有職故実Ⅰ				○				○	○
159	文化財学専攻科目 有職故実Ⅱ				○				○	○
160	文学部後援課程専攻科目 図書館情報資源論Ⅰ				○				○	
161	文学部後援課程専攻科目 図書館情報資源論Ⅱ				○				○	
162	文学部後援課程専攻科目 図書館サービス論				○				○	
163	リベラルアーツセンター専攻科目 児童サービス論				○				○	
164	文学部後援課程専攻科目 図書館サービス特論				○				○	
165	文学部後援課程専攻科目 教育原理			○	○					○
166	文学部後援課程専攻科目 学校の制度			○	○					○
167	文学部後援課程専攻科目 教師論			○	○					○
168	文学部後援課程専攻科目 教育心理学			○	○					○
169	文学部後援課程専攻科目 特別支援教育の方法			○	○					○
170	文学部後援課程専攻科目 教育課程論			○	○					○
171	文学部後援課程専攻科目 道德教育			○	○					○
172	文学部後援課程専攻科目 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			○	○					○
173	文学部後援課程専攻科目 教育の方法及び技術（ICT活用を含む）			○	○					○
174	文学部後援課程専攻科目 生徒指導とキャリア形成			○	○					○
175	文学部後援課程専攻科目 教育相談			○	○					○
176	文学部後援課程専攻科目 中学校教育実習Ⅰ・高等学校教育実習Ⅰ			○	○					○
177	文学部後援課程専攻科目 中学校教育実習Ⅱ			○	○					○
178	文学部後援課程専攻科目 高等学校教育実習Ⅱ			○	○					○
179	文学部後援課程専攻科目 教職実践演習（中・高）			○	○					○
180	文学部後援課程専攻科目 国語科教育法Ⅰ			○	○					○
181	文学部後援課程専攻科目 国語科教育法Ⅱ			○	○					○
182	文学部後援課程専攻科目 書道科教育法			○	○					○
183	文学部後援課程専攻科目 図書館概論			○	○					○
184	文学部後援課程専攻科目 情報資源組織論			○	○					○
185	文学部後援課程専攻科目 生涯学習概論			○	○					○
186	文学部後援課程専攻科目 図書館情報技術論			○	○					○
187	文学部後援課程専攻科目 情報資源組織演習Ⅰ			○	○					○
188	文学部後援課程専攻科目 情報資源組織演習Ⅱ			○	○					○
189	文学部後援課程専攻科目 図書館制度・経営論			○	○					○
190	文学部後援課程専攻科目 情報サービス論			○	○					○
191	文学部後援課程専攻科目 情報サービス演習Ⅰ			○	○					○
192	文学部後援課程専攻科目 情報サービス演習Ⅱ			○	○					○
193	文学部後援課程専攻科目 図書・図書館史			○	○					○
194	文学部後援課程専攻科目 学校経営と学校図書館			○	○					○
195	文学部後援課程専攻科目 学習指導と学校図書館			○	○					○
196	文学部後援課程専攻科目 読書と豊かな人間性			○	○					○
197	文学部後援課程専攻科目 博物館情報・メディア論			○	○					○
198	文学部後援課程専攻科目 博物館教育論			○	○					○
199	文学部後援課程専攻科目 博物館資料論			○	○					○
200	文学部後援課程専攻科目 博物館実習Ⅰ			○	○					○
201	文学部後援課程専攻科目 博物館実習Ⅱ			○	○					○
202	文学部後援課程専攻科目 視聴覚教育			○	○					○
203	文学部後援課程専攻科目 禅学		○	○	○		○			○
204	文学部後援課程専攻科目 禅宗史		○	○	○		○			○
205	文学部後援課程専攻科目 宗典研究Ⅰ			○	○					○
206	文学部後援課程専攻科目 宗典研究Ⅱ			○	○					○
207	文学部後援課程専攻科目 参禅Ⅰ		○	○	○		○			○
208	文学部後援課程専攻科目 参禅Ⅱ		○	○	○		○			○
209	文学部後援課程専攻科目 宗学実習		○	○	○		○			○